

「スズキセニアカー」日常点検の手引き

安全にご利用いただくために、日常点検の実施をお願いします。



- 日常点検は使用状態から判断した適切な時期に実施してください。
- 日常の使用や点検で異常が感じられたときはご使用を中止し、速やかに購入店またはスズキ代理店で点検を受けてください。
- 日常点検は、走行確認ができる安全で広くて平らな場所で行なってください。

走行時 の印がある項目は走行時に確認してください。

①はじめに

- 全体を見回して汚れや損傷を確認してください。汚れは水気を絞った柔らかい布できれいに拭き取りましょう。



②ハンドルの左右操作確認

- ハンドルを左右に止まるまでいっぱい切った時に、スムーズに動きますか？
- ハンドルのゆるみやガタツキはありませんか？



③クラッチハンドルの操作確認

- クラッチハンドルを握ったとき、電磁ブレーキが解除されて手押しで動く状態となりますか？
- 手押し操作中に、ホイールががたついたり、異常な音がしたりしませんか？



④アクセルレバーと握り込み緊急停止機能の操作確認 **走行時**

- アクセルレバーを押し下げると走行し、手を放すとレバーが元の位置にもどってセニアカーがすぐに停止しますか？
 - 走行中にアクセルレバーを強く握るとセニアカーが緊急停止しますか？
- ※安全のため、低速での前進走行中に確認してください。また、急ブレーキがかかりますので注意してください。



⑤前後進切替えスイッチの操作確認 **走行時**

- スイッチを前・後に切り替え、アクセル操作をしてください。
- スイッチを切替えた方向（前または後ろ）に進みますか？
- 後進時に警告ブザーや音声案内はありますか？



⑥最高速度設定ノブの操作確認 **走行時**

- ノブの設定速度に応じて最高速度は変わりますか？
- 走行して、最高速度が変化することを確認してください。



⑦手動ブレーキの操作確認 **手押し時と走行時**

- 手押し時・走行時にブレーキレバーを操作してセニアカーが停止しますか？（走行時は、右手でアクセルレバーを押しながら、左手でブレーキレバーを操作して確認してください）



⑧電磁ブレーキの作動確認

- 停止状態で車両を後方から体重をかけて押しください。電磁ブレーキが効いていれば動きません。
- ※作動を確認する際は、クラッチハンドルを握らずに（クラッチを切らずに）押しください。



⑨バッテリー残量表示の確認

- バッテリー残量表示ランプは点灯しますか？
 - バッテリーの残量は十分ですか？
- ※点灯する表示ランプが3つ、または2つになったら早めの充電をおすすめします。充電直後は、2～3分走行してからバッテリー残量を確認してください。



⑩充電状態の確認

- 充電時に充電中表示灯が点灯しますか？



⑪ ホーン、ランプ類、反射板の確認

- 警報音(ホーン)は鳴りますか?
- 左右のウインカーランプは点滅しますか?
- ヘッドライトは点灯しますか?
- 前方点滅LEDランプ、後方点滅LEDランプは点滅しますか?
(設定機種のみ)



⑫ バックミラーの調整

- バックミラーで車両後方の確認ができますか?
- ミラーステーがブレーキレバー操作の妨げになっていませんか? (タウンカート)



ミラーステーがブレーキ操作の妨げになっている場合は、位置調整が必要です。



⑬ タイヤ、ホイールの確認

- タイヤ、ホイールの損傷はありませんか?
- タイヤの溝の深さは適切(0.5mm以上)ですか?
- 金属片、石またはその他の異物が刺さっていませんか?
タイヤがすり減って溝がなくなっていたり、走行に支障がある場合は交換が必要です。



⑭ 補助輪(転倒防止装置)の確認

- 補助輪の損傷はありませんか?
(タウンカートのみ)



矢印で示した補助輪の損傷を確認してください。
※確認の際は、手動ブレーキをかけて固定してください。

⑮ タイヤの内側の異物確認

- タイヤ(ホイール)の内側回転部分に草や紐が巻き付いていませんか?



内側の回転部分に草や紐が巻き付いている場合は、取り除いてください。除去しきれない場合は、購入店またはスズキ代理店にご相談ください。
※作業の際は、手動ブレーキをかけて固定してください。

⑯ 車体下部の確認

- 車両下の地面にオイルが付着していませんか?
- 車体下部が異常にサビていたり、損傷したりしていませんか?



拡大



シート下の車体下部に、オイル漏れや異常なサビ、ボルトの欠損等の損傷がないか確認してください。

⑰ 走行中に異常な音や動きがあったら

- 走行して異常な音はしませんか? 異常な音がする場合は、故障している、またはその原因となるおそれがあります。
- アクセルレバーを操作したとき、飛び出すように発進するなどの異常な動きがある場合は、故障のおそれがあります。



日常の使用や点検で異常がみられる場合には、購入店またはスズキ代理店で点検・整備を受けてからご使用ください。